

常葉学園本部
常葉学園大学・大学院
浜松大学・大学院
富士常葉大学・大学院
常葉学園短期大学
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉学園大学教育学部附属橘小学校
常葉短大附属とこは幼稚園
常葉短大附属たちばな幼稚園
常葉学園医療専門学校
常葉学園静岡リハビリテーション専門病院
常葉リハビリテーション病院

山葉宮だより

第205号



常葉学園大学
教授 平形精一

日展“書”部門で 特選を受賞して

書道関係者はもちろんですが、川勝平太知事をはじめとする各界からの祝電や部屋いっぱいに並ぶ胡蝶蘭を見ていると、単なる喜びをこえて「特選」がいかに価値あるものであるか身のひきしまる思いがしてきます。さて作品ですが、唐時代の詩人寒山の五言律詩の前半四句を、中国の古代文字である篆書、特に戦国末期の「石鼓文」をモチーフとしてそれに近代的な表現を盛り込んだものです。詩意からは、着飾った若い女性が夕日を浴びてきらびやかで明るいイメージが溢れていますが、書は題材の意味が創作の特選は日雇が在宅洋服となつた昭和3年の第一回展以来、県内在住者は私が初めての受賞とのことで新聞にも大きく取り上げられました。

本年度第44回日本美術展（日展）第五科（書）で図らずも特選を受賞することができました。日展は日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の五部門から成るわが国で最も権威ある総合美術展です。書部門には毎年全体の約七割にあたる一万点を越える応募があり、一割弱が入選、その中から十点が特選となります。静岡県では毎年二十人ほどが入選しますが、

紙はたたみ一畳くらいの大きさで、自己の可能性に期待をかけ約二か月にわたって五百枚くらいは費やしましたが、時間切れでやや不満を残しながら出品することになりました。

しかし、一方では書が老成芸術であり一朝一夕にして成果は出ないことから、学生時代より日展等の展覧会出品も併行してすすめました。書の勉強は個人では限界があり、今回の栄誉も早くから、文化勲章受章の書家・青山杉雨先生に師事でき、厳しい指導をいただき続けた結果に他なりません。

改めて、継続することの大切さを実感すると共に、月並みですが”夢は努力すればかなうもの”であることを満ち足りた気分でかみしめています。

題名「寒山詩」
〔読み方〕群女夕陽に戯れ風来つて満路香わし裙に綴るは金蝶蝶髻に抑すは玉鶯蒼

卷之三

周易
卷之三
上經
繫辭上
子思子

2013年4月に常葉学園大学、浜松大学、富士常葉大学を統合し、「常葉大学」としてスタートを切るにあたり、テレビや新聞をはじめ、「常葉大学」誕生を告知する様々な広報展開が現在までなされてきました。その中で、4月15日の静岡新聞朝刊 全15段(一面)で掲載した新聞広告が、「静岡新聞広告賞2012」で審査員特別賞を受賞しました。この広告は、大学統合を機に新たに制作したロゴマークをメインにデザインされた広告であり、この受賞はこれから私達が長年に渡り使用していくロゴマークそのものが優れたデザインで訴求性のあるものであることを証だと思います。

『常葉大学』誕生の新聞広告が 静岡新聞広告賞2012の 審査員特別賞を受賞しました!



受賞盾・トロフィー



表彰式の写真



受賞を受けた新聞広告

浜松大

浜松大学公開講座 「健康寿命」を 延ばそう!』開講

10月17日、平成24年度「浜松大学公開講座『健康寿命を延ばそう!』」が開講しました。これは、健康への関心が高まっている現在、地域の方を対象に高齢化社会の中で長く健康で生活できるよう、「ころ」と「からだ」について考える機会を提供するものです。

第1回目は、「足病学・足から健康を考えましょう」というテーマで、健康プロデュース学部健康柔道整復学科の恒川秀紀准教授が講義しました。



解剖図や骨格標本を使用しての講義

静岡
リハ専

就職ガイダンス



ガイダンスの風景



マナー講座の風景



10月30日、ホテルアソシア静岡において、就職ガイダンスが開催されました。今回は、卒業生、3・4年生の交流会とマナー講座も組み込み、円卓で和やかな雰囲気の中行われました。卒業生から実習・国家試験・就職の構えなどの激励を受けて、3年生は評価実習、4年生は国家試験・就職活動と思いを新たにしていました。

橘
中・高

創立50周年式典

10月20日静岡市民文化会館で「創立50周年式典」が行われ、多くの来賓の方々にご出席いただき盛大な式典となりました。スライドでの50年の歴史の紹介や吹奏楽部の演奏、そして記念コンサートでは、未来につなごう、私たちの絆」というテーマで、坂井邦先生のコンサート、静岡文化芸術大学講師の村上淳子先生による読み聞かせが行われました。



橘高

ワンライフ モデルオーディション2012

今年度も「小学校英語指導者資格」の取得を目指す英語英文科2年生が、たちばな幼稚園を訪問し、子どもも英語活動を行っています。この日は年長さんを対象とした「ハロウィーン」のスペシャル・プログラムで盛り上がりました。

魔女や黒猫などのコスチュームを身にまとった学生たちが、ハロウィーンにつきものJack-o'-lanternやどうして仮装するかについて説明し、歌やゲームも楽しみました。もちろん「お菓子をくれない」といたずらちやうよ」を表す「Trick or treat!」は完璧になりました！ Happy Halloween!

常葉
短大

英語英文科 たちばな幼稚園で Happy Halloween!



英語でハロウィンを楽しんだ年長さんたち

富士
常葉大

棚田保全ボランティア 国土交通省・総務省 事業として採択

社会環境学部が取り組んでいる松崎町(伊豆の棚田保全活動が、国土交通省の「平島担い手強化プログラム」と総務省の「城学連携」地域づくり実証研究事業に採択されました。

同活動は、10月6日～7日にも松崎町石部地区の秋の収穫祭に参加し、稲刈りと

地場産品市の販売スタッフとして地元の方々と協働作業を行いました。



稲刈りの様子



東京ランウェイに登場した加藤さん

特集

秋の芸術・スポーツ

常葉
短大

受賞のよろこび(音楽科)

この度、専攻科音楽専攻2年生の2名が喜ばしい受賞に輝きました。一人は、8月7日に静岡県男女共同参画センター(あざれあホール)で行われた第17回静岡ピアノオーディションでヤマハ賞を受賞した富士原美さん(ピアノ: 写真左)。もう一人は、8月28日に、東京ムーブ町屋ムーブホールで行われた第23回全国ジユニアクラシック音楽コンクール全国大会で3位(1位、2位なし)を受賞した川口渚央さん(クラリネット: 写真右)です。2人とも、常葉短大音楽科を卒業後に専攻科に進学し、専門的に音楽の勉強を続けてきました。今回の受賞で、4年間の音楽学生生活の日々の成果が結果として出る喜びや達成感、そして今後の自分に対する目標の高まりをより深く感じることができたそうです。受賞おめでとうございます。

富士
常葉大エバー^{グリーン}祭

この度、専攻科音楽専攻2年生の2名が喜ばしい受賞に輝きました。一人は、8月7日に静岡県男女共同参画センター(あざれあホール)で行われた第17回静岡ピアノオーディションでヤマハ賞を受賞した富士原美さん(ピアノ: 写真左)。もう一人は、8月28日に、東京ムーブ町屋ムーブホールで行われた第23回全国ジユニアクラシック音楽コンクール全国大会で3位(1位、2位なし)を受賞した川口渚央さん(クラリネット: 写真右)です。2人とも、常葉短大音楽科を卒業後に専攻科に進学し、専門的に音楽の勉強を続けてきました。今回の受賞で、4年間の音楽学生生活の日々の成果が結果として出る喜びや達成感、そして今後の自分に対する目標の高まりをより深く感じることができたそうです。受賞おめでとうございます。

浜松大

硬式野球部、秋季リーグ戦優勝

秋季東海地区大学野球静岡リーグ戦の最終節が10月13日、14日に行われ、浜松大学硬式野球部は日本大学国際関係学部に2連勝し、2003年秋季以来18季ぶり4度目の優勝を果たしました。今季の浜松大は投手力を武器に全チームから勝ち点をとることができました。また、最優秀選手賞に山田謙人(サービスと経営学科4年)、最優秀投手賞、ベストナイン賞(投手部門)は山下大輝(サービスと経営学科3年)、ベストナイン賞(遊撃手部門)伊東篤史(サービスと経営学科3年)、ストライク賞(外野手部門)内田啓介(経営情報学科3年)が受賞しました。



優勝を喜ぶ硬式野球部員



からあげ、おいしいよ♪ 熱狂的なファンから声援を受けて

秋空のもと、キトルス祭開催

浜松大学都田キャンパスで11月3日4日の2日間にわたって、第25回キトルス祭が開催されました。今年は北区わくわく元気プロジェクトの「スポーツフェスタ」や「都田朝市」との同時開催もあり、多くの皆さまにご来場いただきました。恒例の「浜大寄席」のほか、子ども健康学科の学生が主催した親子連れ対象のイベンント「こどもむら」など、お子様からお年寄りまで楽しめる様々なイベントを行なわれ、都田キャンパスは2日間、たくさんの人で賑わいを見せていました。



こども健康学科企画、「こどもむら」

読書で心を育てる
～ブックママのお話タイム～

ピノキオの皆さんによる朗読

朗読劇「あの日」
ヒロシマ・ナガサキ

10月17日、本校講堂にて、読み聞かせボランティア「ピノキオ」の皆さんによる朗読劇「あの日」ヒロシマ・ナガサキが上演され、中学生が鑑賞しました。フルートやピアノの演奏やストラーダーを交えて、被爆体験者の手記・詩・短歌の朗読に、生徒達は真剣に耳を傾け、原爆の恐ろしさを目の当たりにし、改めて世界平和への思いを強くしました。

菊川
中・高

ブックママによる読み聞かせの光景



橘小

吹奏楽の演奏には全員が魅了されました



中学生による展示

橋
中・高尚志祭
展示会・ステージ公演

6月9、10日の2日間、本校にて展示会「おもてなしの心」を大切に、クラスやクラブの展示発表や模擬店などで来場客を迎えた。また9月11日には静岡市民文化会館でステージ公演が中学太鼓部のみごとの演奏で始まりました。各団体ともレベルの高い演技や演奏で観客を圧倒していました。



日頃の成果を披露する学生たち 原口あきまさ爆笑ライブ

常葉大

オレンジフェスティバル開催

11月10日・11日の両日、オレンジフェスティバルが開催されました。今年は「奏かなでる」をテーマに地域の方々、子供たち、学生が多く企画を通じて一緒にハーモニーを奏でることを目指しました。模擬店やMs.コン、Mr.コン、原口あきまさ爆笑ライブなどが行なわれる中、ホームページデー(同窓会)を同日に開催しました。多くの卒業生が来校し、卒業生同士、学生と卒業生との繋がりを深めることができ、2日間を通じ大盛況で終えることができました。



日頃の成果を披露する学生たち 原口あきまさ爆笑ライブ

橋
中・高尚志祭
展示会・ステージ公演

6月9、10日の2日間、本校にて展示会「おもてなしの心」を大切に、クラスやクラブの展示発表や模擬店などで来場客を迎えた。また9月11日には静岡市民文化会館でステージ公演が中学太鼓部のみごとの演奏で始まりました。各団体ともレベルの高い演技や演奏で観客を圧倒していました。



中学生による展示

ス ポ ー ツ



高等部のクラブ対抗リレー



クラス対抗の長縄跳びをする中学生

橋
中・高菊川
中・高

北野さん、油井さんの迫力ある演技

中学生演劇鑑賞会 「トシドンの放課後」

10月1日、本校講堂にて、演劇部による中学生対象の演劇鑑賞会が開かれました。上演されたのは、上田美和・脚本の「トシドンの放課後」。鹿児島県の高校の教育相談室を舞台に少年と少女の心の通い合いを描いた高校演劇の人気作品です。森田あかね役を中2北野彩さん、平野強役を中2油井晴花さんが熱演。生徒たちも同じ中学生の仲間の迫力ある演技に夢中にいました。

10月26日(金)本校グラウンドで中学校、草薙陸上競技場で高校の体育祭が開催されました。今回は約10年ぶりの中単独開催となつたこともあり手探りでの準備となりましたが、生徒と教員が一体となつて準備を進め、無事この日を迎えることができました。どの生徒も真剣に表情で演技に取り組み、樂器の準備とともに運びました。

毎年恒例となつている常葉フェスティバル。通称「常フェス」。学友会が主催して球技大会を行っています。今回は、10月30日(火)に開催し、バレーボール、ドッヂボール、フットサルを行いました。専攻の仲間、クラブの仲間、仲良しチームを結成し、白熱した試合が繰り広げられ、日頃あまり運動する機会がない学生たちも楽しく試合をしていました。

常葉大 常フェス開催!



ドッヂボールの優勝チーム

フットサルの試合風景

常葉
中・高

今年もすごい! 芸術祭

9月20日、静岡市民文化会館ホールにて芸術祭が行われました。文化部にとつては大舞台、この日の為に夏休みも毎日練習をしてきました。ダンス部・家庭研究部のステージには興奮、新体操部の艶やかなリボン使いはとても美しかつたです。あついう間に最後の吹奏楽部の演奏となり、アンコールを求める声が沸き起りました。普段の授業とは違う生徒の顔が見られて、楽しい芸術祭になりました! 出演した皆さん、ご苦労様でした!



美しいリボンの演技

常葉大

第97回二科展入賞

10月20日・21日の2日間に渡り、静療祭が盛大に行われました。今年の静療祭が本校にとって全学年揃う最後の年となります。お笑いライブにはおかもとまりさん、アルコ&ピースさんをお招きしました。また、各クラス、バザーや模擬店を催し、医療企画として骨密度・肺活量の無料測定を行いました。一般参加者にも大変好評でした。

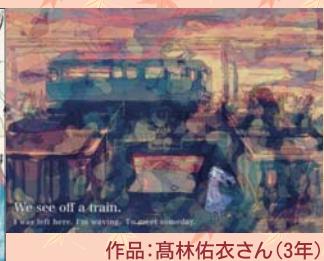
静岡
リハ専

いらっしゃいませ!

静療祭



作品:輕部真帆さん(2年)



作品:高林佑衣さん(3年)

ここは
幼さすが年長さん!!
スーパーピラミッド!!

10月20日・21日の2日間に多くの入選数となりました。本学受賞、入選作品は、国立新美術館(9月5日～9月17日)で最初に、全国7カ所を巡回し各都道府県の美術館等で展示されます。



作品:輕部真帆さん(2年)



作品:高林佑衣さん(3年)

さすが年長さん!!
スーパーピラミッド!!

静療祭

10月20日・21日の2日間に多くの入選数となりました。本学受賞、入選作品は、国立新美術館(9月5日～9月17日)で最初に、全国7カ所を巡回し各都道府県の美術館等で展示されます。

特集 秋 の 芸 術

保育
サービス
センター

ほ~ら すごいでしょ！ 元気いっぱい運動会



お父さん・お母さんも大奮闘！

オーケストラ 学習発表会に向けて ～全校合唱練習～



中部大会出場を
決めた源間さん

菊川
中・高

源間さん、
中部大会出場

9月14日、小笠地区英語話し方能力研究大会で、3年源間紗奈さんが2位に入り、25日に行われた中部地区大会に出場しました。本校からの中部地区大会進出は3年ぶりとなります。源間さんが出場したのは自作スピーチの部門。タイトルは「*Wishful Dream*」。グレートバリアリーフの写真との出会いをきっかけに身近な環境問題にも着目したスピーチを堂々と発表することができました。

スポーツフォーラム・公開講座開催

10月27日、総合経営学部スポーツマネジメントの学生が中心となり、第7回富士常葉大学スポーツフォーラムを開催しました。講師として受講者が集まり、北京パラリンピックやロンドンパラリンピックの実話を踏まえた講演を果たした山本選手をお迎えし、講演及び陸上教室を行いました。一般市民・小学生等200名程の受講者たち。その後、富士総合運動公園陸上競技場に移り、膝関節・股関節意識して走る方法などの指導を受け、お天氣にも恵まれた教室は好評のうちに幕を閉じました。また10月27日～28日にわたり公開講座も行われ、「安心で安全に生きるために新たな『共生』社会を考えよう！」を全体テーマに、総合経営学部・社会環境学部・保育学部の教員が、現在の様々な課題に対する講演を展開しました。



スポーツフォーラム 山本選手の陸上指導



公開講座

私は、

常葉短大の保育専攻科を卒業後、附属のたちばな幼稚園に勤務しています。学生時代から実習や行事への参加を通して、たちばな幼稚園の子どもたちや先生方と深く交流する機会があったので、就職が決まった時は本当に嬉しかった事を今でもよく覚えています。私が幼稚園の教員を目指したきっかけは、高校生の時に保育園へ遊びに行った時のことです。そこで初めて小さな子どもたちと触れ合い、思いきり甘えてくる子どもたちが本当にかわいくて、いつまでも心



がんばる卒業生

常葉
短大

杉山典郷さん

常葉学園短期大学附属たちばな幼稚園教諭
専攻科保育専攻 卒業

に残っていました。その後、幼稚園教諭という仕事について真剣に考えるようになり、またちょうど私の入学の年から常葉短大が共学になったことで保育の道がより身近なものとなりました。短大では少人数ながら、私と同じように保育園、幼稚園の教員を目指す男子学生の仲間達に出会い共に学び、楽しさや悩みを共有できた事も私にとって貴重な経験になりました。今年でたちばな幼稚園に勤めて5年目になります。1年目はたった一人の男性教員でしたが、今では仲間も増え幼稚園の雰囲気や取り巻く環境は変わっているように感じます。現在受けもっているのは年長5歳児クラスで、元気いっぱいの子どもたちと、毎日運動をしたり、ごっこ遊びをしたり時間があつという間に過ぎていきます。目前指しているのは、子どもたちが自分で考えたり、気付いたりして遊びを盛り上げていける環境作りです。5歳児になると、私もびっくりするような面白い発想が次々と飛び出してくれるで、そんな子どもたちの思いを十分に満たしていくような援助ができるればと思っています。明日はどんな遊びが始まるのか、私もワクワクしながら毎日通っています。

常葉大

海外教育観察実習・海外美術研修

浜松大

海外の先端技術や施設を学ぶ、
海外研修実施

10月30日から11月8日まで、教職大
学院院生・教育学部生27名が参加した
海外教育観察実習と、造形学部生12名
が参加した海外美術研修が行われました。
院生・教育学部生はジュネーヴ・
フランクフルトの現地小中学校と日本
人学校、造形学部生はパリのルーヴル
美術館やオルセー美術館を訪問しまし
た。自分の目で確かめ、身をもって体
験したことは貴重な経験となりまし
た。参加者はそれぞれ報告書とポート
フォリオ(活動の記録)をファイルし
た。写真は多くの経験を積むことができ
た学生たちです。

富士
常葉大フィンランド・
ドイツ研修旅行

森の中で輪になって

保育学部が8月28日～9月
6日まで10日間のフィンラン
ド・ドイツ研修旅行を行つて
きました。保育学部2年生の石
川智子さんは「フィンランド
とドイツの幼稚園での教師が
保育に臨む姿勢、自分の保育
の理想を追求する姿勢の大人
の都合でなく子どもを中心と
して進んでいく生活、それを受け入れ
れる余裕…そういう全体の雰囲気は実
際に行つてみたから感じ取れたのだと思
う」と感想を語り、多くを学んだ研修旅
行を振り返りました。

富士
常葉大

防災訓練



詳しく説明を受ける学生たち

橘高

英語スピーチコンテスト
第2位2位の賞状を手にする
磯部君

9月22日に英数科1年生の磯部開生
君が第64回静岡県英語コンテスト地区
大会に参加し、グループBで第2位に
なりました。このグループは6か月以
上の間外国で勉強した学生向けです。

保健医療学部ロンドンの
ケアホーム前にて心身マネジメント学科
ネブラスカ大学にて

保健医療学部理学療法学科3、4年生の学生12名は9月2日から7日の日程で、イギリス・ロンドンへ研修旅行に行きました。これは海外でのリハビリテーションの実際を観察する目的で、ロンドン市内の総合病院・高齢者福祉施設の視察と障害者スポーツ、パラリンピック観戦を行いました。ロンドン滞在4日間と短い期間でしたが、医療スタッフとの意見交換会や利用者との交流を行いました。また、心身マネジメント学科学生10名は9月9日～17日の日程で、研修のためアメリカに行き本場のアスレティックトレーナー養成カリキュラムを持つネブラスカ大学オマハ校にて、施設見学やスポーツ傷害に対するリハビリテーションの授業を聴講、またアクアティックリハビリテーションを体験しました。また、学内外の関連施設を見学し、高校にまで常勤のアスレティックトレーナーがいるというアメリカでのアスレティックトレーナー養成カリキュラムを持つネブラスカ大学学生は多くの経験を積むことができ、充実した研修旅行となりました。

9月19日、早稲田大学小野記念講堂で
観光庁・文科省・総務省・経産省が後援す
る「大学生観光まちづくりコンテスト
2012」が開催されました。このコンテ
ストは大学生の自由な発想から生まれる
アイデアを地域の観光産業活性化に活か
そうと、産官学連携の場として企画され
たイベントで、慶應大学・明治大学・獨協
大学など数多くの大学が参加しました。

本学の総合経営学部観光ビジネスコース
からは留学生のキンバイキン・チンブン
さん(3年)とミヨウシカイ・ホウバイ
キヨウさん(2年)がチーム「キラキラ・
チャイナ」として訪日外国人向けテーマ
部門にエントリーし、見事!最優秀賞(觀
光庁長官賞)とパフォーマンス特別賞(会
場投票のダブル受賞)をしました。他の
チームと一線を画すユニークさが審査
員・聴衆の評価につながりました。

富士
常葉大

大学生観光まちづくりコンテストW受賞

キンバイキン・チンブンさん(左)と
ミヨウシカイ・ホウバイキヨウさん(右)と
指導教員の大久保教授(中央)たちばな 幼 どうぶつえんに
いったよ

あっ!レッサーパンダだ!



みんなでおいしいお弁当

中等部
キャンプ

他学年にも友達が増えました



カレー、おいしくできました!

9月24、25日と朝霧野外活動センターで中学生が1泊2日のキャンプを行いました。昨年は台風の為中止になり、今年こそはと楽しみにしていました。1年生から3年生までの縦割りの班で行動するので、カレー作りも飯盒でご飯を炊くのも皆で話し合い、協力して仕上げてとてもおいしいカレーができました。夜のレクリエーションも班対抗のゲームで盛り上がり、次の日のハイキングも雨が止んで無事に行くことができました。途中おいしいアイスが食べられるというサプリーズもあり、キャンプを通して学年の枠を超えて交流を深めることもでき、いい思い出となりました。

保健医療学部ロンドンの
ケアホーム前にて心身マネジメント学科
ネブラスカ大学にて

内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教育職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員
学校 学園本部	2	3					5	54		34	88
大学院	13	12					25		1		1
初等教育課程	137	122	125	134			518				
教育 学部	98	63	66	68			295	60	22	89	8
心理教育学科	89	67	71	69			296				
外国語 学部	101	110	127	119			457	23	13	49	2
グローバルC学科	55	64	64	55			238				
造形学部	77	92	94	82			345	11	5	42	4
合計	572	533	547	527			2179	94	40	181	14
大学院	11	21					32		14		14
健康科学研究科	11	14					25				
ビジネス データイ	53	84	69	94			300	39	13	16	8
サービス・経営学科	80	75	122	112			389				
健康栄養学科	66	62	62	58			248				
こども健康学科	53	49	37	26			165				
心身マネジメント学科	76	87	94	82			339	68	15	74	13
健康鍼灸学科	23	9	3				35				
健康診療復整学科	31	39	9				79				
理学療法学科	47	49	49	37			182	23	4	39	3
作業療法学科	36	31	17	15			99				
留学生別科	15						15				
合計	502	520	462	424			1908	130	32	143	24
大学院	2	5					8				
環境防災研究科	112	129	174	172			587	26	12	46	8
総合經營学部 環境防災学科	88						88	5	6	12	1
保健医療 学部	92	82	84	85			343	12	6	27	3
社会環境学部 社会環境学科	76	68	95				239	15	5	12	6
留学生別科	0						0				
合計	282	285	353	345			1265	58	29	97	18
日本語文系本科学 本科	43	65					108	8	3	21	3
英語英文科	44	46					90	6	3	19	3
保育科	209	223					432	19	10	61	4
音楽科	40	35					75	9	1	66	3
小計	336	369					705	42	17	167	13
国語国文等攻 専攻科	7	8					15				
保育専攻	13	12					25				
音楽専攻	20	25					45				
合計	40	45					85				
合計	376	414					790	42	17	167	13
高等学校	235	258	196				689	36	4	28	2
中学校	45	47	32				124	10	1	13	24
合計	280	305	228				813	46	5	41	2
高等学校	56	31	30				117				
普通科	242	215	306				763	49	4	52	5
音楽科	15	10					25				
中学校	57	89	63				209	14	1	14	6
合計	355	350	409				1114	63	5	68	11
高等学校	289	261	346				862	55	5	39	5
普通科	43	44	41				128				
小計	332	336	342				1010	55	5	39	5
中学校	58	54	51				163	12	1	6	19
合計	390	390	393				1173	67	6	45	5
橘小学校	45	49	52	37	58	65	306	26	2	18	1
どこは幼稚園	8	83	78	86			255	13	1	4	18
たちはな幼稚園	11	79	77	81			248	13	1	5	19
常葉静岡リハビリテーション病院	78	49	42	49			218	11	4	45	1
常葉リハビリテーション病院	83						83				
合計	2899	3057	2641	1549	58	65	10269	563	279	812	159
静岡合計	2899	3057	2641	1549	58	65	10269	563	279	812	159
1813											



「学生が考える地域の安全・安心」 シンポジウムで感謝状

地元防犯向上のため活動を考える「学生が考える地域の安全・安心」シンポジウムが10月18日に浜松市コハボールにて行われ、学生や地元住民ら約200名が参加しました。学生による活動発表では、パトロールなどの防犯教室や犯罪広報などが紹介されましたが、詐欺被害防止を目的としたD.V.D.の上映も行われ、制作に携わった学生たちにより制作された振り込み映像部の学生たちによれば、「社会貢献ボランティアセンター」と映像部は静岡県から感謝状が贈られました。

常葉高 GS研修

お城の中で
ハリーポッターの
ロンドン中心部にて



り、市長表
敬訪問をして
たりする中
で日本との
違いを強く
意識しました。
ロンドン
の街並み
を見学した
り、学校近く
のワーキング
ク城からの
眺めを体験
したりと、
以上の成長
が見られま
した。

浜松大学の長谷川真知子教授をお招きし、3年生を対象としたマナー講座を開催しました。臨床実習で必要な挨拶や言葉遣い、患者様に対する態度などを集中的に学びました。

浜松大学の長谷川真知子教授をお招きし、3年生を対象としたマナー講座を開催しました。

浜松大学の長谷川真知子教授をお招きし、3年生を対象としたマナー講座を開催しました。